

令和7年度 保護者等からの児童発達支援事業所評価 アンケート （公表）

（公表日 令和7年5月20日）

事業所名 「 東京家政大学 児童発達支援事業所 わかくさ 」

家庭数 (22)

回収数 (20)

回答率 90.9%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	改善点
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	90%	10%	0%	0%	●普段の活動も多くて5名程度なので十分すぎるくらいのスペースがあり活動しやすいです。 ●普段は特に感じないが、体を大きく動かすような活動の時は、やや狭く感じることがある。	・一人あたりの㎡数は十分に確保されています。体を動かすときは周りにあるものは移動させるなどして十分にスペースを取り、安全に配慮して療育を進めていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか	95%	0%	0%	5%	●保育園に比べると、一人につき親も含めて1～2名の職員が配置されているので人数は十分に確保されている。また、専門性にも問題ないです。	・その日の利用人数や状況に合わせて、配置定数よりかなり多い人数を配置して療育を行っています。スタッフは全員保育士ですが、児童発達支援に関する研修を受講するなどして専門性を高めています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっていますか	100%	0%	0%	0%	●遊び場、トイレ、手洗い場、荷物置き場とそれぞれがわかりやすく配置されている。子どもの動線的にわかりやすくなっている。	・いろいろな遊びのコーナーを設け、何の玩具があるのかがよく見えるように配置し、おもちゃが取り出しやすい（片づけやすい）ようにするなど、お子さんがわかりやすいシンプルな環境を設定しています。また、パーテーションを適宜使用し、支度の空間を分けたり、必要に応じて絵カードを使って分かりやすい環境を作っています、今後もさらに遊びたくなるような楽しい環境を整えていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	95%	5%	0%	0%	●使えるものを最低限出し、それを使う度に都度表に出す習慣となっている。親（大人）と一緒に遊んだり片付けできる空間となっている。 ●体形に合った椅子を用意していただいたり、ありがとうございます。	・清掃はもちろん、危険がないよう玩具の点検を行いながらお子さんをお迎えしています。ホッと一息ついて気持ちのコントロールができるようなコーナーも設置しています。今後も清潔で活動しやすい環境づくりに努めています。
	5	感染症対策が十分になされていますか	80%	10%	0%	10%		・来室後の手洗いは習慣づいています。療育終了後の玩具の払拭は継続して行っています。また、嘔吐処理のし方などについては、処理セットを用意したり、そうなった時を想定した訓練を行うなどして対応できるよう備えています。
適切な支援の提供	6	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか	100%	0%	0%	0%	●定期的に、こちらの都合をととも考慮（配慮）してもらってフィードバックもやってもらえるので、とても有難いです。ありがとうございます。	・個別支援計画については、まず保護者の方とお話し、ご家庭からの要望やお子さんの課題を明確にしたうえで作成しています。また、振り返りも丁寧に行い、保護者の方とお子さんの変化を共有できるようにしています。
	7	個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	100%	0%	0%	0%	●内容は的確です。ありがとうございます。	・保護者からの聞き取りを基に、児童発達支援管理責任者が作成した原案を基にスタッフ全員で意見を出し合い、作成しています。また、計画にむけて提供する活動が具体的に行えるよう、スタッフ全員で内容を考えています。また、提供後についても、それがその子の姿に合っていたのかの検証も行っています。
	8	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	100%	0%	0%	0%	●わが子だけでなく、ほかに何人も参加する子がいる中で、どの子に対しても真摯に対応されています。	・個別はもちろん、グループの療育内容も、その子に合ったねらいを考え、療育終了後には、個々の振り返りをしっかり行っています。また、お子さんの課題や活動での姿など保護者の方と共有しながら行うよう努めています。
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	100%	0%	0%	0%	●いろんな活動（手足を動かす活動、体全体で行う活動など）が、おりまぜながらカリキュラムが組まれていてとても良いです。 ●リトミックや政策等、様々な活動があり、毎週とても楽しみにしています。	・活動プログラムは、定番として繰り返して身につけていくものもありますが、お子さんの様子に合わせてマンネリ化しないよう計画しています。また、月のカリキュラムを月初めにご家庭にお渡しし、バラエティ豊かな内容になるよう工夫しながら、お子さんの活動への意欲につなげています。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	95%	0%	0%	5%	●初めて入室する際にお話しがありました。また、その都度、疑問があるときは質問すると答えて下さるので特に、問題ありません。	・契約時に、重要事項説明書の読み合わせをしながら説明を行っています。書類は持ち帰り再読していただき、不明な点は再度説明する旨をお伝えしています。運営規定等については、療育室内にファイルが置いてありますので、お時間がある時にご覧ください。
	11	個別支援計画の作成に際し、わかりやすく支援内容の説明がなされましたか	100%	0%	0%	0%	●6に同じ。フィードバックしていただけるので情報共有ができて、とても有難いです。	保護者の方に来室していただく時間を調整し、十分な時間を取って説明させていただきます。
	12	保護者に対して適切な助言や指導が行われていますか	90%	10%	0%	0%	●決してこちらの行動に対して否定することなく話を聞いて下さり、また、都度適切にアドバイスなりを検討し、結果を伝えて下さります。 ●最終的な責任は保護者にあると分かりつつも、疲れているところへ、「保護者が〇〇したほうが良い」という助言を受けると、なかなか気持ちが追いつかないところがあります。	・療育時の自由遊びの時間等にお話しする時間がありますが、時間を取ってお話しする必要があると感じたときは面談のお誘いをしています。いつでも相談できることをさらに周知していきたいと思います。また、連絡帳でのやりとりでも、相談をお受けしています。相談が月に4回までできることをお知らせしながら、相談しやすい雰囲気も心掛けていきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか	95%	5%	0%	0%	●12と同じ。こちらから相談しても、忙しい中、応じて下さいます。	・自由遊びの時間や相談の際にお子さんの姿を共有しながら、お子さんの理解を深めたいと思います。また、この活動が何につながののかも保護者の方に理解していただき、方向性を明確にしていきたいと思います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	100%	0%	0%	0%	●支援計画の見直し時期のほか、気になることがあれば相談（面談）はやってもらえるので、とても心強いです。	・個別支援計画の作成、見直しが定期的に行われるので、その機会に様々なお話をさせていただいています。気になることや心配事などありましたら、いつでも面談ができる体制をとっています。また、ご兄弟の相談もできますので、お気軽にお声がけください。
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	95%	0%	0%	5%	●13、14に同じ。とても助かっています。 ●まだ利用してから間もないため、具体的にはわからないが、4月からの運営変更など、良い支援を行うため変化していると感じる。	・契約時に説明したことに加えて、しおり等にもいつでも相談できる体制があることをお知らせしています。相談の申し入れがあったときは、スタッフ内で調整し、できるだけ早い時期に面談を設定しています。
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	100%	0%	0%	0%	●都度、提案や方法をアドバイスいただいたり、教えていただいたりしています。	・日頃からの何気ない会話を主にお話をする機会を積極的にもうけて情報の共有を行っています。個別支援計画の見直し時には、振り返り用紙を作成して、保護者の思いが出しやすいようにしており、口頭では言いにくいことも書けるよう工夫しています。
	17	個人情報の取り扱いに十分注意されていますか	90%	5%	0%	5%		・個人記録等は、鍵のかかる書庫に保管しており、業務終了の際には、鍵の点検も行い、閉め忘れのないようにしています。メールでのお知らせでは事故防止のため、一斉メールを使わず、個別に行うよう気を付けていきます。
非常時等の対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	80%	5%	0%	15%	●訓練はされていますが、マニュアルの存在（きつとあると思うのですが）知りませんでした。 ●マニュアルの周知のみ、実施されていると思うのですが、夫も含め覚えていなかったため、わからないにチェックしています。	・年度初めに、保護者に向けて、机上で避難訓練を行い、詳細を説明しました。また、療育室に、各種マニュアルや運営規定など、今年度分のもの置いてあるので、お時間のあるときにご覧いただくようお知らせしました。火災や地震などに備えた避難訓練に加えて、嘔吐や下痢の始末のしかたや救急車搬送時のスタッフの動き等もマニュアル化して共有しています。
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	100%	0%	0%	0%	●18に同じ	毎月、様々な想定で避難訓練を実施しています。毎月の避難訓練には、階段を下りることや、乳児をおんぶして避難するためのおんぶの練習など、様々な面で訓練する計画になっています。訓練実施後は、訓練記録を作成し、スタッフ間で読みあい共有することや改善点などを見出して、次月につなげています。

満足度	20	子どもは通所を楽しみにしていますか	85%	15%	0%	0%	●ようやく、“今日行く日”と生活リズムが整ってき始めており、毎回通所を楽しみにしています。 ●行きたい、という気持ちにならない場合もあります。 ●毎週、色んな活動があり、楽しみにしている様です。友達関係が築けているので、友だちに会うのも楽しみの一つとなっています。	・私たちも、子ども達に会えることを楽しみにしています。子ども達が、わかくさを自分の居場所と思えるような、居ごちのよい空間になるよう、楽しい経験をたくさんしていきたいです。また、今年度より、振替もできるようになりましたので、ご希望の際はお声かけください。
	21	事業所の支援に満足していますか	95%	5%	0%	0%	●はい！！通所から1年以上経過しますが、保護者も子とともに成長できている時間です。向き合い方を教えて下さり。右も左もわからず困っていた時に、話を聞いて下さり、それに応じて対応していただけるのでとても助かっています。 ●個別の時間割が、普段通っている幼稚園を遅刻していかなければならない時間帯だったのが残念でした。	利用される方が、通室に満足していただけるよう、一人ひとりに合った療育を行っていきたいと考えています。お気づきの点があったら、なんでもスタッフにお知らせください。

<その他、ご意見やご感想、気がついたことがあったらお書きください>

- わかくさ会やセミナーを通じて、保護者同士の交流ができればもっと良いなと思います。今後ともよろしく願います。
- 親子で行う活動が多いので、関り方や本人の反応等も見れてとても勉強になる反面、もう少し、子供たち同士だけにかかわりながら行う活動も見てみたいなと思いました。就学前なので、それに向けての活動があったらうれしいです。
- 3年間通わせていただきありがとうございました。息子にとって、わかくさでの日々は「楽しく遊べて、どんな自分でも受け入れてもらえる」貴重な時間だったと思います。親子ともどもたくさん学ばせてもらえたことは心より御礼申し上げます。
- 質問や疑問点は、都度先生たちに確認できる環境のため、特に問題ありません。いつもありがとうございます。引き続きよろしく願います。
- 細やかなご配慮にいつも感謝しております。ありがとうございます。